



情報メディア教育センター運営委員会からのご報告

情報メディア教育センター運営委員会では、「メディアリテラシーの向上」および「利用環境の充実と利用の促進」に重点を置いて活動しております。昨年度(平成26年度)の図書館と総合情報センターの活動をご報告致します。

《図書館関係》

図書館の活動費は学生会予算および後援会予算からも援助して頂いております。今後ともご支援をよろしくお願ひします。

○新入生オリエンテーション(4月)

4月23日～4月25日かけて、新入生に対する利用案内を行いました。入学後間もない時期のため、内容を必要最小限にとどめて(利用案内の概要説明および実際の貸し出しの体験のみ)実施しました。なお、今回から国語の時間にオリエンテーションを行ったため、とても円滑に実施することができました。

○ブックハンティング(6月・11月)

例年どおり、6月(第1回)と11月(第2回)の2回、ジュンク堂大阪本店にてブックハンティングを行いました。第1回は、本科・専攻科合計で32名の学生、12名の教員の参加があり、合計約280冊の本を購入しました。第2回は、本科・専攻科合計で26名の学生、11名の教員・職員の参加があり、計210冊の本を購入しています。

○第39回読書感想文コンクール(8月)

国語科教員の全面的な協力のもと、例年どおり実施しました。最優秀賞1名・優秀賞7名・佳作15名を決定し、表彰を行いました。

○メディアコンペティション(11月)

学生の主体的な取り組みを紹介する「メディアコンペティション」を、高専祭にて実施しました。計10団体(ロボコン、プロコン、学生チャレンジプロジェクト8件)によるポスター展示および実演を行い、一般的な来訪者をはじめ本校の学生や教職員など多数の来場がありました。アンケートの結果選ばれた上位3団体に対し、表彰を行いました。なお、出展されたポスターを図書館入り口付近に展示しています。

○読書週間行事(11月)

学生図書委員会における「読書週間プロジェクト」のメンバーを中心として、「資格・検定試験」をテーマにして11月6日～11月25日に実施しました。

○クラス多読表彰・個人多読表彰(1月)

4月当初から12月末までの統計に基づき、多読クラス(5クラス)および多読個人(10名)を表彰しました。

《総合情報センター関係》

総合情報センターの活動費は後援会予算からも援助して頂いています。図書館と併せまして、今後ともご支援をよろしくお願ひします。

○新入生オリエンテーション(4月)

4月当初に情報処理研究会の協力を得て、演習室利用の授業の初回に実施しました。

○各種発表会、コンテストへの出場 (8月・10月・12月・2月)

- 平成26年度近畿地区高等専門学校情報処理教育連絡協議会が8月に神戸市立高専主管で大学共同利用施設 UNITYにおいて開催され、本校からも教職員3名が参加しました。
- 10月に一関文化センターで開催された第25回高専プログラミングコンテストの競技部門に1チーム(3名)が参加しました。
- 12月に行われた情報オリンピック予選に13名の学生が参加し、7名が表彰されました。(優秀賞1名、敢闘賞6名)
また、2月に国立オリンピック記念青少年総合センターで開催された情報オリンピック本選に1名の学生が出場しました。

○演習室利用環境向上(3月)

昨年のOAフロア化に伴って一部段差が出来ていた床にスロープを増設しました。
また、壁面の補修も合わせて行いました。

○利用マナー向上の啓発

飲食物持ち込み厳禁を徹底するよう指導しています。

○Webフィルタリングを導入

学生の適正なインターネット利用を推進する為に、Webフィルタリングを導入することとしました。

